

淡江大學九十二學年度轉學生招生考試試題

系別：日本語文學系三年級

科目：日語翻譯

准帶項目請打「○」否則打「×」	
×	簡單型計算機

本試題共 2 頁

本試題雙面印製

一、將日文的漢字注上仮名，並中譯其文意（抄題，每題仮名2分，譯文2分，共20分）

- ①正鵠を射る。      ②慫慂無礼。      ③偕老同穴。      ④雲泥の差。      ⑤猪突猛進。

二、將以下的成語、格言、名句譯成日文（不用抄題，每題3分，共15分）

- ①桃李不語下自成蹊。      ②青出於藍而勝於藍。      ③過猶不及。  
④百尺竿頭更進一步。      ⑤逐二兎者不獲一兔。

三、日翻中（不用抄題，每題各15分，共45分，出處供參考）

①火が付いたかのような泣き声とともに、ひとりの赤ん坊が生まれた。元気な男の子だ。平凡な夫婦の、平凡な出産。その男の子に手と足がないということ以外は。先天性四肢切断。分かりやすく言えば、「あなたには生まれつき手と足がありません」という障害だ。出産時のトラブルでも、その当時、騒がれていたサリドマイド薬害の影響でもない。原因はいまだ分かっていない。とにかくボクは、超個性的な姿で誕生し、周囲を驚かせた。生まれてきただけでビックリされるなんて、桃太郎とボクくらいのもんだろう。

（出處：「五体不満足」）

②第二次世界大戦を境にし、日本の社会には劇的な急変があった。社会構造は農業中心の社会から、工業・商業中心の社会に移行し、家族主義、村落共同体意識など多くの伝統的な体制が崩れた。多くの人間が「会社」に勤めるようになり、高度情報化時代を生き抜くべく、企業間の競争はますます熾烈になっている。「コンピューター」の登場は、その流れに拍車をかけた。コンピューターは経済効率を追求し、人間の労働生産性を飛躍的に上げた。その結果、我々は、人間が生物として本来持っているバイオリズム、時間感覚を無視した要求を突きつけられ、人間がコンピューターに振り回されるという事態も起きている。

（出處：「現代社会とストレス」）

# 淡江大學九十二學年度轉學生招生考試試題 81-2

系別：日本語文學系三年級

科目：日 語 翻 譯

准帶項目請打「○」否則打「×」	
X	簡單型計算機

本試題共 2 頁

③言語帝國主義は現在、南北問題の主要なテーマの一つである。思考・伝達の道具である言語が、政治体制の枠組みである帝國主義とどのように結びつくか。英語を例にとると、世界には、アメリカの「自由と近代化」を具現した道具として英語を賞賛し、自発的に英語を学ぶ人もいる。また民族と言語の紐帯を断ち切って、英語に転向せざるを得ない人もいる。両者のケースに共通しているのは、言語の支配と被支配の関係である。グローバルゼーションのバスに乗り遅れまいと英語を学ぶ人は、言語の支配関係とは一見無関係であるかのように見えるが、このタイプもまた「言語帝國主義」の教育政策に助けられていることは言うまでもあるまい。

(出處：「言語の選択と政治」)

## 四、中翻日(不用抄題, 每題各10分, 共20分)

①台灣的大學教育即將進入「全員入學」的時代。如今考不上大學, 反而比考上大學更困難。但令人憂心的是量的增加, 並未伴隨著質的提昇。因此如何提昇高等教育的品質乃是當務之急。

②老師負責教, 學生進行學。但學生學了之後, 並不表示馬上就可運用。因為從學到運用之間, 還需要問、思、辨、理解、復習、練習、以至確實習得之後, 始能達到足可運用的境界。故日文學習之道無他, 唯有努力而已。